

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースの関係で適切である	6	国の定めた基準以上の広さを確保し、児童の特性に応じたスペースの配置・利用をおこなっております。		
	2	職員の配置数は適切である	6	国の配置基準に基づき、児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、児童10名までは職員2名、それ以上は児童5名につき職員1名を増員しております。当事業所はこの基準を厳守しております。		
	3	生活空間は、児童にわかりやすく構成された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2	4	2階にあるためバリアフリーではありませんが、階段脇に手すりを設置し、滑り止め防止も施しております。	車いすを利用している児童はおりません。2階に上がる際の階段については、引き続き安全に配慮してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、児童たちの活動に合わせた空間となっている	6	部屋を区切って使用し、活動内容に応じて適切に分けております。毎日清掃をおこない、清潔な環境を維持しております。		
	5	必要に応じて、児童が個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっている	5	1	児童の特性を考慮し、活動の配置に配慮しております。	児童の特性に応じ、クールダウンできる場所を確保できるよう検討してまいります。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	6	職員が揃う時間に業務連絡や療育内容の確認をおこなう場を設け、月1回リフレクション会議を実施し、支援の改善点や療育計画を職員全体で共有しております。		
	7	保護者様向け評価表を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者様の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	年1回のアンケート調査を実施し、集計結果を職員間で共有し、今後の支援に活かしております。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげている	5	1	その日勤務の職員が揃う時間に業務連絡、療育内容の確認など話し合いの場を設けており、その中で意見交流ができるように努めております。	時間が限られており、意見共有が十分にできていない部分があるため、今後の課題として検討してまいります。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	5	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については、今後の課題として検討してまいります。
	10	職員の資質の向上を行うために、研修の機会や会社内で研修を開催する機会が確保されている	6	年間計画に沿った定期研修を実施し、職員の資質向上に努めております。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されている	6	支援プログラムを作成し、令和7年度に向けた公表準備をしております。	支援プログラムを作成し、令和7年度に向けた公表準備をしております。	
	12	個々の児童に対してアセスメントを適切に行い、児童と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	児童発達支援管理責任者によってアセスメントが行われ児童と保護者様のニーズに合わせた計画が作成されております。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、児童の支援に関わる職員が共通理解の下で、児童の最善の利益を考慮した検討が行われている	6	児童発達支援管理責任者を中心に会議を開き、職員全体で児童の支援について話し合いをおこなっております。		
	14	児童発達支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われている	4	2	作成された計画をもとに、職員間で情報を共有し、支援につなげております。	職員間での情報共有を継続し、作成された計画に沿った支援に努めてまいります。
	15	児童の適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認している	6	社内共通の標準化されたアセスメントシートを使用しております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域支援」「地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、児童の支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	児童発達支援管理責任者が、個別・集団の両面から支援できるようガイドラインに基づいて支援内容を設定しております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	1	長期休暇時には、個々のプログラムを立ち上げております。	季節の行事を取り入れ、支援内容が固定化しないよう工夫してまいります。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	季節の行事を踏まえ固定化しないよう努めております。		
	19	児童の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われている	6	個別療育を基本とし、集団活動も取り入れた児童の特性に応じた支援計画を作成しております。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている	6	毎朝の朝礼で情報共有をおこなっております。		
関係機関や保護者様との連携	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	1	送迎の関係で当日共有できなかった内容は、翌朝必ず職員間で共有しております。	送迎対応のため、振り返りの時間が十分に確保できていない状況ですが、今後の改善に活かしてまいります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	支援内容や児童の体調を記録し、気になる点は職員間で共有するとともに、ミーティングノートを活用して支援の改善・検証に取り組んでおります。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っている	6	定期的にモニタリングを実施し、現状を把握しながら見直しの必要性を判断しております。		
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その児童の状況をよく理解した者が参画している	6	対象児童について、事前に職員間で話し合い、状況を把握したうえで、児童発達支援管理責任者が担当者会議に参画しております。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えている	5	1	協力医療機関を定めております。また、幼稚園や学校と情報共有をするなど連携して支援に繋げております。	障害福祉・保育・教育などの関係機関と連携を図ってまいります。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているが、また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚園等）の間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	協力医療機関を定めるとともに、幼稚園や学校と情報共有をおこない、連携して支援につなげております。		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	保育所・幼稚園等の状況を把握し、関係機関と連携しながら、進学先での情報共有や相互理解に努めてまいります。		
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っている	6	現時点では、地域の児童発達支援センターとの連携はおこなえておりません。		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させている	6			
	30	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加している	6			
保護者様への説明責任等	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受けられる機会を設けている	6			
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他の児童と活動する機会がある	6	交流の機会はありませんでした。	多くの児童は保育所・幼稚園等にいないが事業所を利用しているため、日常的に障がいのない児童との交流ができていると考えております。今後、ニーズが上がった際には改めて検討してまいります。	
	33	日頃から児童の状況を保護者様と伝え合い、児童の発達状況や課題について共通理解を持っている	6	送迎時に児童の様子をお伝えし、家庭との連携を図るとともに、電話相談もおこない共通理解に努めております。		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っている	5	1	相談を受けた際には、改善につながるアドバイスを保険者様にお伝えしております。	引き続き、可能な範囲で取り組んでまいります。
	35	定期的に、保護者様からの子育への悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	保護者様が相談しやすい雰囲気づくりを心がけ、送迎時の連携を通じて日頃から親身に対応しております。		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、児童や保護者様の意思の尊重、児童の最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、児童や家族の意向を確認する機会を設けている	6	児童発達管理責任者が児童や保護者様の意向を尊重しながら、モニタリング・担当者会議で計画書を作成しております。		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ている	6	支援計画の内容について、児童発達支援管理責任者が説明し、保護者様の同意を得ております。		
	38	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者様同士で交流する機会を設ける等の支援をしているが、また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしている	6	現在、該当の取り組みはおこなっておりません。	保護者様同士のつながりを大切にし、ご要望があれば実現に向けて検討してまいります。	
	39	児童や保護者様からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、児童や保護者様に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6	苦情窓口を設置し、必要に応じて上長へ相談し、迅速かつ適切に対応しております。		
	40	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を児童や保護者様に対して発信している	6	活動概要や行事については、事業所だより・SNS・Webサイトのブログ・COMPASS（季刊発行）でお知らせしております。		
非常時等の対応	41	個人情報の取扱いに十分留意している	6	法人の個人情報保護方針に基づき、個人の表示・状態の配布・外での会議を禁止し、個人情報には鍵付き書庫で厳重に管理しております。		
	42	障がいのある児童や保護者様との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	情報伝達時は、平易な言葉・記録・図解・身振り・言い換え・例話・確認などを活用し、分かりやすい伝達を心がけております。		
	43	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っている	6	現在、該当の取り組みはおこなっておりません。	地域の方と交流できる場があれば、前向きに検討してまいります。	
	44	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6	各種マニュアルは壁面に掲示し、保護者様が手に取ってご覧いただけるようにしております。また、定期的に児童とともに避難訓練を実施しております。		
	45	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	避難訓練は年間計画に沿って定期的実施し、児童も参加しております。実施予定日は前月の連絡帳カレンダーでお知らせし、訓練の様子は翌月の事業所だよりで報告しております。		
	46	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の児童の状況を把握している	6	服薬がある児童については、保護者様と情報共有をおこない、一覧表を作成して全職員に周知しております。		
	47	食物アレルギーのある児童について、医師の指示書に基づく対応がされている	6	指示書がある児童については、保護者様と情報共有をおこない、アレルギー情報の一覧表を作成し、全職員に周知しております。		
	48	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じた中で、安全管理が十分な中で支援が行われている	6	安全計画を作成し、必要な研修・訓練を実施し、安全管理を徹底したうえで支援をおこなっております。		
	49	児童の安全確保に関して、家族等との連携を図られるよう、安全計画に基づき取組内容について、家族等へ周知している	6	契約時に、安全計画の内容を保護者様へ周知しております。		
	50	ヒヤリハット報告を事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしている	6	ヒヤリハット報告を徹底し、紙面に記録・再発防止、周知ミーティングをおこないながら再発防止につなげております。		
51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	事業所に虐待防止責任者を選定し、事業所内研修や外部研修に参加し、職員の認識向上に努めております。			
52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、児童や保護者様に事前に十分に説明・理解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6	利用契約書には、原則として身体拘束の禁止を記載しておりますが、やむを得ず必要な場合は、保護者様の承諾を得たうえで支援計画に記載するようにしております。			

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体でおこなった自己評価です。